



心のごはん

「一人一学習」「一人一健康」「一人一奉仕」をめざして



新年のごあいさつ～教育長室から～



謹んで新年のお慶びを申し上げます。町民の皆様には、本町の教育行政の推進に御理解と御支援を賜り衷心より御礼を申し上げます。

現在、本町では持続可能なSDGS未来都市の推進、世界自然遺産登録をはじめ、島のワレンキャは「最先端の学びの町」のスローガンで新たな学びにも挑戦しています

さて、本年の干支は卯年。関連ワードとして、「アマミノクロウサギ」「飛躍 跳躍の年」「奄美群島本土復帰70周年」「国際社会の情勢に伴う変化」などがあります。教育活動においても社会構造の変化に具体的に対応することが必要であると考えています。

- 都市圏と地方の経済格差，地方の更なる人口減少 高齢化
- 世界におけるグローバル化，デジタル化の進展，離島経済の競争力の低下
- 災害への対応と地域のつながりの重要性，新型コロナウイルス感染症の拡大等複雑で予測困難な時代への対応
(社会構造の変化)

紙幅の都合で詳細は記載できませんが、教育委員会では、徳之島町誌の出版や東天城中学校の建設の推進など、新しい時代の学びを支える教育環境の整備と魅力的な島の教育資源の活用を重点にまいります。そのためには、奄美群島をはじめ本町の抱える教育課題の解決にICTを活用し教育格差を是正するとともに、離島の豊かな自然 文化的な教育資源を活用して課題解決を図ることが必要であると考えています。

このように、本年は復帰70周年の歴史から未来を展望しつつ、生涯学習の理念を踏まえた総合的な教育政策を推進し、地域全体で子供たちの学びや成長を支えることが求められています。

昨年度から、学校を核とした地域づくりを目指して「地域学校協働活動」や「学校運営協議会」で幅広い地域住民等の参画を得て、新しいシマの結（ユイ）の絆を地域づくり、社会づくりを進めています。

本年も行政・地域・学校が相互にパートナーとして連携・協働して主体的に課題解決を行うことが必要となります。町民の皆様方のご理解ご支援をお願い申し上げます。



令和五年一月 徳之島町教育委員会 教育長 福 宏人

第52回徳州地域女性連大会のご案内

徳之島三町の地域女性連が連携し、親睦を図る「徳州地域女性連大会」が下記日程で開催されます。女性連の活動について発表するシンポジウムや講師に「徳森ひろみ」さんを迎えた講演会も予定されております。入場は無料でどなたでも参加可能です。みなさまのご参加お待ちしております。

日時：令和5年1月28日（土）午後1時～午後5時 会場：徳之島町文化会館

講演会：講師 「徳森 ひろみ 氏（県青少年育成アドバイザー）」

演題 「喜びと悲しみは背中合わせ」 ※講演会は15：25～16：40



家庭教育力・地域力UP

大人が変われば → 子どもが変わる
家庭が変われば → 地域が変わる

徳之島の自然について学ぶ「親子で環境学習～外来種駆除から学ぶ」

12月11日、亀津東区のグリーンベルト他で「親子で環境学習～外来種駆除から学ぶ～」が開催されました。当日は、親子連れを含めた約25人が参加。徳之島町内の身近な所に自生している外来種の「アメリカハマグルマ」の駆除を参加者全員で行った後、会場を変え、講師に環境省徳之島管理官事務所の国立公園管理官の田口氏を迎え、徳之島の世界自然遺産と外来種について分かりやすく講演をいただきました。

外来種とは、もともとその地域にいなかったものが人為的に他の地域から入ってきた生物のことを言い、今回駆除を行った「アメリカハマグルマ」も緊急対策外来種とされており、その繁殖力の高さから在来植物の生育に大きな影響を与えているとされています。

講演では、徳之島が世界自然遺産に登録された大きな理由の「生物多様性」についての説明や、アマミノクロウサギ、トクノシマトゲネズミ等の固有種について映像を交えながら分かりやすく説明があり、最後は外来種の種類や与える影響について説明し「島の自然を守るため、外来種を入れない、捨てない、拡げないことが大切」と講演を締めくくりました。

参加した親子連れからは、「講演がわかりやすく、島の自然や外来種について勉強になった。」と笑顔で感想を述べていました。



将来について考える「パパママ体験講座」

12月11日、町生涯学習センター研修室において、町家庭教育支援チーム「つむぎたい」主催の、次世代育成講座「パパママ体験講座」が開催されました。

この講座は、第一生命株式会社鹿児島支社と徳之島町の連携協定事業の第1弾として実施され、講師に第一生命株式会社鹿児島支社の岩崎さんと池田さんを迎え、人生ゲームを通して、将来のイベントやそれに伴う負担やリスクについて学んだ他、ライフ・マネープランセミナーとして、これから子どもたちが成人になった時に伴う契約等の責任についてクイズ形式で分かりやすく説明をいただきました。

参加した子ども達は、「ゲームを通して将来の負担などについて楽しく学ぶことができました。これからの経験にいかしていきたい」と感想を述べていました。



第6回地区親睦バレーボール大会

12月11日、亀津中学校体育館において、徳之島町スポーツ推進委員協議会主催の「第6回地区親睦バレーボール大会」が開催されました。

「生涯スポーツの促進と、地域のスポーツ振興と交流」を目的に開催されている大会には、8地区から約120人が参加。年齢制限を設定せず、幼児から参加が可能な大会のため、小学生から70代までの幅広い年齢層の選手が参加して、親睦を深めながら熱戦を展開しました。

熱戦が繰り広げられる中、バレーボール経験者を中心としたチームワークで花徳地区が昨年に続き優勝し、見事2連覇を達成しました。

【大会結果】

- 1位：花徳
- 2位：母間
- 3位：神嶺
中区



1月行事予定 🎏 🌸 🎏 🌸 🎏 🌸

- 1月2日(月) 成人式
- 1月7日(土) 冬休み子ども講座(習字)
- 1月15日(日) 町生涯学習フェア
- 1月22日(日) 親子で凧づくり講座・パパママ体験講座
- 1月28日(土) 徳州地域女性連大会

1月のおはなし会 14日・28日

家庭教育支援チーム「つむぎたい」から一言

年上・年下の友達と遊ぶことは、とても大切なことだ。

年の違う集団の中で、子どもたちは人間関係についてたくさんを学びます。年少の子はルールを守る事や我慢することの大切さなどを身につけ、年長の子は思いやりの心や集団をリードしたり役割を果たしたりする責任感を養っていきます。

